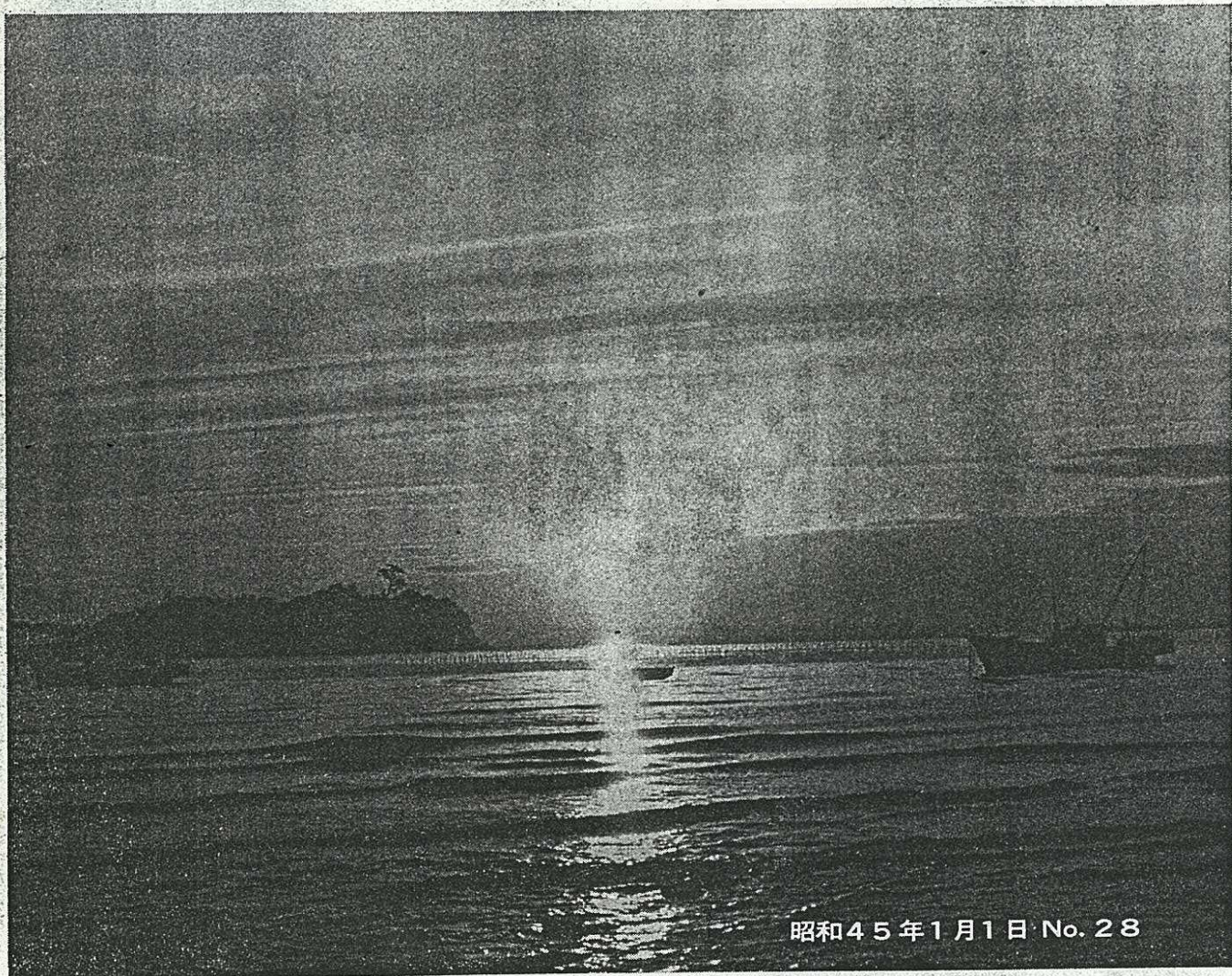


# 市議会だより

北九州市議会事務局



昭和45年1月1日 No. 28

新門司海岸の夜明け

## 新春を迎えて

あけましておめでとうございます。

一九七〇年の新春を迎え、市民のみなさんも希望に満ちた力強い第一歩を踏みだされたこととお喜び申し上げます。

昨年は新しい町づくりへの土台となる多年の懸案がほぼかたつき、本年はいよいよ明日の北九州市を築くビジョンを確立する重要な転換期に直面しています。

このときにあたり、みなさんの意見を十分反映しながら、だれもが納得のゆく住みよい明るい地域社会づくりのために市民の総力を結集しなければなりません。私も議会人としても、心を新たにし、市民ひとりひとりが、よりよき生活への希望と喜びの年となりますよう、その実現のため、いつその努力を傾注することも円滑明朗な議会運営をもって、議会に与えられた使命を全うする所存であります。

市民のみなさんにおかれましても、今後とも倍旧のご支援とご協力をたまわりますことをお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

元旦

北九州市議会

議長 大庭 勇

副議長 重田 幸吉





# 質疑 応答

十二月十、十一日の二日間、議案に対する質疑や市政全般についての質問が本会議で行なわれました。以下、市民生活に関係の深いものから取り上げました。

## より積極的に

### P・Rを

#### 新都市計画法

**A議員** ①区域決定(線引き)は四十五年三月までに決めることだが、これを三月以降に延期するとかやめる考えはないか。また、計画法はいつごろ出されるのか。

②新都市計画法について市民に対するP・Rが十分行なわれていない。今後もっとP・Rをすべきではないか。また説明会を開く場合、あらかじめ日時・場所等を市政だよりなどで知らせるといふ配慮が必要と思うがどうか。

③都市計画審議会には、すくなくとも各区一人ずつの農業代表を加えるべきと思うが、この構成をどう考えているか。

またこの審議会ではどのような内容のものを審議するのか。

市長 ①線引きは市民のもっとも関心の深い問題なので、簡単に決まるとは考えていない。

しかし、できるだけ目標の期日までに線引きをやりたい。

これを決定するのはあくまでも県知事で、市長としては県知事と協議するという立場でこの問題に対処しなければならず、わたくしとしては審議を引き延ばして協議に応じないという事は考えていない。

また線引きをやめるということとは本市の都市機能が立ち遅れることになり、市民のためにもならないと思っている。

計画法は関係者と十分な意見調整を図ったうえで発表したい。

④今後あらゆる方法でP・Rに努め、この法律に対する市民の理解を深めていきたい。

⑤審議会のいちおうの構成は、学識経験者十人、議員七人、市の職員七人で発足させたい。農業代表は学識経験者の中に含める。

審議内容は、市長の諮問に応じて法の施行、運営に関する重要事項、線引きの問題などを協議していただくことになる。

## 養護教員を

### 増員せよ

**B議員** 養護教員の未配置校が年々増加している。特に戸畑、若松では、児童生徒が学校で病気になることも対応できなかつた。

健康診断などにもこと欠く学校がでてくる。

県に養護教員の定数増を強く要請し、できない場合は市費でこれらの学校に配置することはできないか。

教育長 養護教員の定数は、一定の基準により県で決められる。市はその基準に従って各学校に配置している。

この基準は、学級数によって決められるので、小規模学校には配置できなくなる。これを市費で配置することは法律上できないので、これからは県に定数をふやしてもらおうよう働きかけたい。

## 暖房設備に配慮を

### 療養所など

**C議員** 市立病院、療養所あるいは老人ホームの暖房設備について伺いたい。特に第一・第二松寿園では、患者の自己負担による湯タンポで暖房している。このよう

な状態をどう考えているか。病院局長 両松寿園では、患者層の特殊性もあり、スチーム暖房が最良だと思う。しかし、建物が両方とも老朽化しているもので、まずこの整備の問題もあり、その時点で本策をたてたい。

## 地場産業を

### 考慮したか

#### 庁舎新築工事

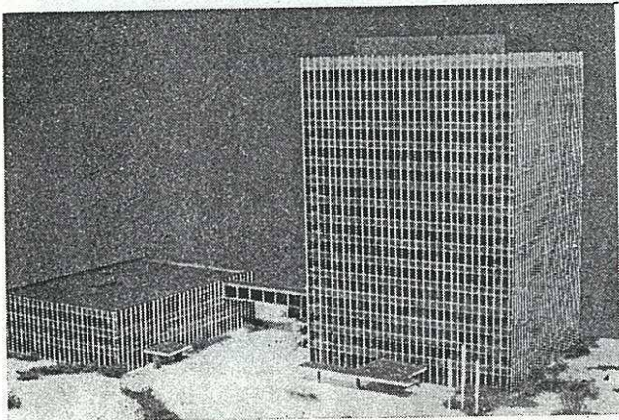
**D議員** ①庁舎新築工事の契約にあたって、地場産業の育成を図ることを考慮したというがどのような措置をとったのか。

②庁舎の建設に使用する鋼材を現物支給することだが、購入先はどこか。

また、鋼材のトン当たり単価が高いようだがこの点はどうか。

市長 ①庁舎建設にはできるだけ地場産業の振興ということを配慮に入れた。

例えば、庁舎建設に使う鉄、セメント、ガラス、電線などの資材は市内の工場で生産されるものを優先的に使用する



まもなく着工される市庁舎の模型

ことを考え、契約で購入先を指定している。建設業者については十五階建てという高層建築なので技術力の高い大手九社を選び、指名競争入札を行なった結果、竹中工務店と隨意契約を結ぶことになった。また、議会議決については本棟ほどの大がかりな工事ではないので地元業者を入札

に参加させた。

③鋼材は八幡製鉄、住金物産、三井物産と契約を結び購入することになっている、これを請負業者に支給してその業者が組み立てるのである。トン当たり単価が高いということだが、鉄鋼市場は堅調を保っており決して高いものとは思わない。

なお、八幡製鉄から千二百五十トンの鋼材の寄付を受けることになっている。

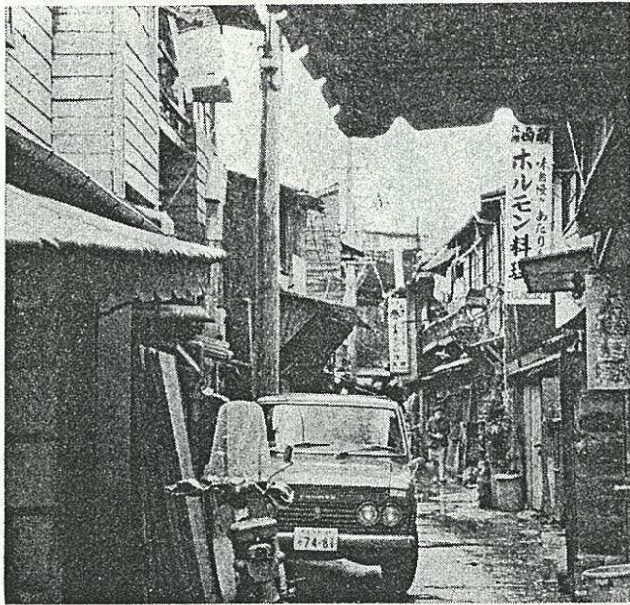
## 十二月定例会

十二月定例会市議会は十二月十日から四日間の会期で開かれました。

審議された議案は、四十四年度補正予算をはじめ、土地開発基金条例、市庁舎新築ならびに日明清掃工場新築のための工事請負契約締結、条例の一部改正、人事議案など三十三件、九月定例会市議会で継続審査となっていた公有水面埋立て諮問一件、議員提案による委員会条例の一部改正、都市計画対策特別委員会の設置、山田弾薬庫の返還に関する決議の三件です。

これらのうち、議員から提案された三件は否決されましたが、そのほかの議案はすべて原案のとおり決まりました。





火災危険地域・小倉区旦過市場付近

× 値上げ分を

市費とせよ

学校給食の牛乳切り替え

E議員 牛乳給食への切り替えは学校給食審議会の答申どおりに行なうのか。実施時期はいつか。また、給食費は義務教育費無償の立場から当然公費で負担すべきと思うが、とりあえず牛乳切り替えに伴う値上げ分を市費で負担する考えはないか。

また、牛乳にした場合、当然給食費の値上げを伴うが、給食費は学校給食法で保護者の負担と決められている。  
△注V十二月十一日教育委員会は四十五年四月から毎月、給食実施日数の半分だけ牛乳にすることを決めた。

身障者の

福祉会館を

F議員 ①身障者の雇用促進について、どのような対策を講じているか。  
②身障者の市営住宅入居希望者は相当数あるが、なかなか入居できない。身障者独自の住宅を建設し、すぐ入居できる方法はとれないか。

ただ、ほかの福祉関係団体からも要望があるので、個々の会館建設ではなく、総合的福祉センターを建設し、その中にそれぞれのコーナーを設置したい。

× 防火対策を図れ

家屋密集地帯

G議員 本市では火災危険地域が九十二か所もあり、四千六百六十世帯、十六万六千人が危険にさらされている。  
この地域についてどのような対策がとられているか。  
市長 根本的には市街地の再開発を図らなければ解決できない。しかし、家を一、二軒移転してもらったり、あるいは交差点のなどを広げることなどによって、消防自動車の活動を容易にすることができるとは、来年度において措置したい。

# 常任委員会から

各常任委員会では、補正予算のほか契約議案など三十一議案について審議し、次のような要望を付けていずれも原案のとおり決めました。

住民の要求を

配慮せよ

土地の先行投資  
土地開発基金を設置し、四億円を積み立てることになりました。

の中で定めようとしています。

委員会では、乳児保育所の施設整備が不十分であり、また老朽化したものが多いので、これらの改築および設備改善のための予算措置を早急に行なうよう要望しました。

× 集金事務の一本化

共働き世帯にも配慮を

委員会では、「公共用に供する土地」の範囲の解釈などについて質疑が行なわれ、当局から「公共用に供する土地」とは住宅、学校、道路、公園などの用地も考えられるが、市の方針としては、用地の取得が困難な大きな事業の先行取得を考えたいとの答弁があり、委員会は住民の要求を十分配慮した先行投資を行なうよう要望し、可決すべきものと決めました。

これは四十五年四月から各区の会計課に集金係を新設して、現在各局でばらばらに行なわれている水道料金や、し尿処理手数料等の集金事務を一本化し、事務の効率化を図ろうとするものです。

× 老朽保育所の

改築を早急に

市は保育行政の具体的実施計画を四十五年以降の年次計画

委員会では、この機構改革が徴収事務嘱託員の人員整理につながることを確認し、まためしました。

共働き世帯などを考慮して料金の金融機関への払い込みについても検討するよう要望し、可決すべきものと決めました。

庁舎建設工事

をめぐって

庁舎建設に伴う種々の契約議案が提出されました。

委員会では、①大きな工事としては随意契約が多すぎる。

② 随意契約は業者の価格つり上げに利用されやすく、また適正な価格を下まわる場合は手抜き工事も懸念される。

③ 八幡製鉄から鋼材の寄付を受けているが、今後の市政推進のうえで障害となることはないかなどについてたまたました。

これに対し市長から、①三回にわたって指名競争入札を行なったが、予定価格に達しなかったので随意契約にした。

② 価格については市の設計書と照合し、資材についても指定しているので手抜き工事が行なわれるとは思わない。

③ 鋼材の一部寄付については、何らの義務を負うものでもなく、今後の市政に影響を受けることはないとの答弁があり、賛成多数で可決すべきものと決めました。



# 請願と

## 陳情



請願

採択されたもの

- 公園設置について (八幡区永大丸)
- 側溝整備促進について (八幡区永大丸)
- 雨水流れ込み防止について (八幡区永大丸)
- 市道拡幅および舗装について (八幡区中畑)
- 専用歩道の確保について (八幡区中尾町)
- 市道認定について (小倉区熊谷町二丁目十一組)
- 十五組、八幡区清田町、戸畑区椎ノ木谷)
- 道路舗装について (門司区高田町、庄司町、恒見)
- 小倉区水道町、長野、中曾根、三郎丸、中井、八景園、吉田団地、八幡区鉄王町、小鷲田団地、藤田町、戸畑区椎ノ木谷)

## 人事紹介

十二月定例市議会で、次のかたがたが選ばれました。(敬称略)

- 北九州市建築審査会委員
- 門司区原町別院 若尾 茂
- 福岡市若久 吉村 卓美
- 門司区大里新原町 久保 繁
- 八幡区高見町 翼 次郎
- 福岡市大字田島 野村 孝文
- 小倉区高坊 伊木 貞雄
- 若松区大谷町 久野 繁樹
- 人権擁護委員候補者
- 門司区栄町 小橋 サダ
- 原町別院 衛藤 学一
- 八幡区折尾浅川通 原嶋竹次郎
- 南八千代町 阿部 明男
- 大字香月 久野三之助
- 戸畑区千防 広渡 勝
- 新池 土居 初子

- 枝光公園整備促進について (八幡区)
- 石橋掛け替えについて (八幡区楠橋)
- 側溝整備について (八幡区楠橋)
- 本城東地区土地区画整理の指導助成について (八幡区)
- 排水ポンプ設置について (八幡区折尾)
- 道路舗装および側溝整備について (門司区大刀浦)
- 折戸口団地、小倉区田原、八幡町)
- 下水溝および道路の整備について (小倉区山路)
- 下水溝修理について (門司区新原町)
- 側溝新設について (八幡区本城)
- 砂防壁の補強工事について (小倉区新生町)
- 水道管布設について (小倉区中井)
- ガードレール設置について (小倉区到津、戸畑区中原)
- 児童遊具設備について (小倉区吉田団地)
- 池の清掃について (小倉区南下富野)
- 歩道設置について (小倉区熊谷町二丁目)
- 排水路の新設について (小倉区潤崎団地)
- 霊園管理人の報酬引き上げについて (小倉区足立)
- 大型車両の通行規制について (小倉区八幡町)
- 大蔵川の清掃について (八幡区)
- 道路標識およびガードレール設置について (八幡区春の町二丁目)
- 道路舗装およびガードレール設置について (八幡区幸神町)
- こどもの遊び場設置について (門司区大里)
- 関門架橋建設工事に伴う家屋移転保障について (門司区)
- 市道の拡幅について (八幡区中尾町三丁目)
- 道路拡張および新設について (戸畑区椎ノ木谷)
- 公園整備について (戸畑区椎ノ木谷)
- 側溝新設および歩道の舗装について (門司区黒川)
- 椿、石塚両トンネル内の電灯設置について (門司区)
- 児童公園設置について (門司区折戸口団地)
- 側溝整備およびガードレール設置等について (門司区大積)

- 側溝蓋設置について (八幡区猪倉、木屋瀬)
  - 市営アパート流し台の取り替えについて (門司区錦町)
  - 水道管整備について (門司区緑町)
  - 水道管の布設替えについて (小倉区熊谷町)
  - 食品添加物の検査について (八幡区中尾町)
  - 水道本管の延長布設について (八幡区中尾町)
  - 学校給食の生牛乳使用について二件
  - 引野小学校および第二引野小学校の施設整備について
  - 公衆電話ボックス設置について (門司区東新町)
  - 学校給食の生牛乳使用について八件
  - △注▽ この請願は、給食費の市費負担が入って、いたため不採択になったものです。
- 陳情
- 採択されたもの
- 道路舗装および側溝整備等について (小倉区黒住町)
  - 通学用歩道および溝蓋新設について (門司区戸ノ上中学校校区)
  - ちびっこ広場設置について (若松区)
  - 土砂滑落防止について (門司区田の浦新開)
  - 高須地区土地区画整理組合設立に対する指導援助について (若松区)
  - 葛原足立町土地区画整理組合設立に対する指導援助について (小倉区)
  - 野球場の夜間照明施設建設について (八幡区)
  - 道路舗装について (若松区浅川三ツ頭・本村、八幡区笹田、若葉町一丁目)
  - 第二南小倉小学校(仮称)新設に伴う校区編成について
  - 第二引野小学校開設に伴う校区編成替えについて
  - 不採択になったもの
  - 豊建具等包括発注について

## 十二月定例会で

決まったおもなもの

- ▽四十四年度補正予算
- 一般会計 九億六、八七四万二千円追加
- 普通特別会計 二億二、六三〇万三千円追加
- ▽土地開発基金条例

公共用地をあらかじめ手に入れることにより、市の事業を円滑に行なうために設置するもので、今回積み立てる基金の額は四億円で

△付属機関の設置に関する条例の一部改正

市長の諮問機関として、北九州市都市計画審議会を設置するものです。

▽建物の取得

日本住宅公団が門司区清滝町に建設する建物の一部を門司保健所庁舎建物として手に入るものです。

▽市庁舎新築工事関係の請負契約など、七件

市庁舎新築工事の請負契約などを結ぶものです。

棟	十三億五、九五三万円
本棟	二億三、二〇〇万円
議会議棟	五億六、二五〇万円
空調設備工事	一億二、三八〇万円
給排水衛生工事	三億九、二〇〇万円
電気工事	一億二、七三九万円
エレベーター設置工事	六億二、七六六万円
鋼材の取得のため	三四億二、四八八万円
合計	
▽清掃工場新築工事関係の請負契約二件を結ぶ	
ものです。	

- 日明清掃工場 四億八、三五〇万円
- 日明清掃工場焼却炉 九億六、九八〇万円